

白川町有機の里づくり協議会（岐阜県白川町）

構成員：白川町、JAめぐみの、NPO法人ゆうきハートネット

背景・課題

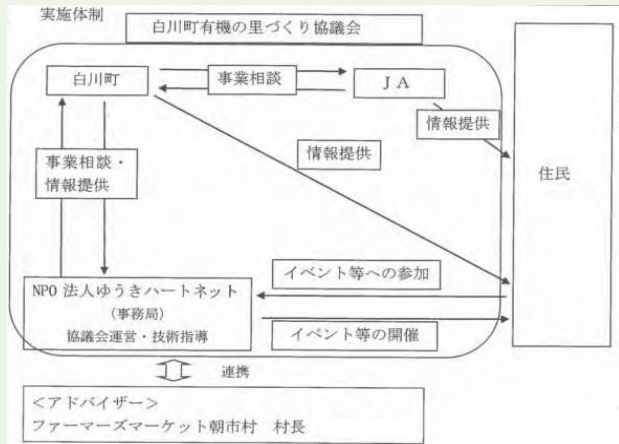
【課題１】有機農業の面積の拡大（新規就農者の確保等の取組が必要）

【課題２】農産物のロスの削減（集荷・配送等の流通方法の見直し、加工品の開発等の取組が必要）



みどり戦略実現に向けて

白川町の有機農業の取組は、NPO法人ゆうきハートネットが中心となり学校給食への食材導入やオーガニックファーマーズ朝市等の販売先の確立をしている。しかし、流通の効率化や加工品開発などについては十分であると言えない。このため、関係者からなる協議会を設置し、有機農産物の生産から流通・加工までを一貫して行える仕組みづくりを検討する。



成果目標

有機農産物の販売数量の拡大 ５％以上増（R3：4,242kg）等

取組のポイント

- ①調達：町内の未利用有機質資材を活用した堆肥の生産体制の整備
- ②生産：有機農業の新規就農者の確保・育成
地域の営農組織と話し合いを行い、有機農業のあり方について検討
栽培技術向上のための勉強会、講演会等の開催
- ③加工・流通：給食センターや有機農産物販売業者等への集荷・配送等の流通システム構築
有機農産物を活用した加工品の試作品の開発
- ④消費：ブランド化に向けたキャッチコピーやロゴマークの作成



【NPO法人ゆうきハートネット】

【参考】白川町グリーンツーリズム協議会では、R4年度の農山漁村振興交付金を活用し、ワーケーション顧客の獲得に「有機農産物の産地」であることを強くアピールして取り組むこととしている。

取組時期	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	3か月に1回程度を目安に事業の進捗状況や有機農業実施計画の策定等について検討を行う											

問い合わせ先

白川町役場 農林課 農務係 TEL 0574-72-1311（内線272）